

久しぶりに

全校集会の話 (10/7)

あとちょうど20日で、音楽発表会があります。昨年できなかったのも、2年ぶりです。1年生や2年生は初めてになるね…。みなさんの中には、担当楽器も決まり、授業中はもちろん、休み時間や放課後にも一生懸命取り組んでいる人も多く見られます。当日の発表を、校長先生はワクワクして待っています。

歌つながりで、今日は歌のクイズを1つ。「問題！世界で、一番多く歌われている歌は何という歌でしょう」。日本じゃなくて、日本も含めた世界ですよ。これ、ギネスブックに載っています。

お隣さんと相談してもらいたいけど、時間もないので、思い浮かべてみてください。「ディズニーの歌」かな？「クリスマスソング」かな？「ウィー・アー・ザ・ワールド」？「世界で一つだけの花」？、「鬼滅のテーマ」かな？などなど…。ディズニーは世界中みんなが知ってるし、鬼滅は大ヒットしたし…。ではここで、その歌のヒントを出すよ。

ヒント1「多分、ここにいるほとんどの人が一度は歌ったことがある」歌。

ヒント2「世界の誰もが持っている…、世界の誰もが持っている『日』」の歌。

正解は、「ハッピー・バースデー」です。石川小で、今日10月7日がお誕生日の人、いる？おおっ、お誕生日おめでとう！

世界には70億人以上の人がいる。1分間に約130人が世界のどこかで生まれている。毎日が70億の命が生まれた誰かの誕生日になります。1年は365日なので割ると、1日当たり約1900万人が誕生日。毎日、世界のどこかで、もしかしたら1900万回、「ハッピー・バースデー」が歌われているかもしれません。「お誕生日おめでとう」だけでなく「素敵な誕生日になりますように」という願いが込められているそうです。



♪ Happy birthday to you, Happy birthday to you,

Happy birthday, dear [お祝いする人の名前], Happy birthday to you.

ところで、この「ハッピー・バースデー」という曲は、今から120年前にアメリカでつくられた曲です。実は原曲があって、「Good morning to all」という曲だそうです。

♪ Good morning to you, Good morning to you,

Good morning dear children, Good morning to all.

Good morningだけだと「おはようございます」だけど、to you. やto all. が付くと「あなたにとって素敵な朝が来ますように」「全ての子どもたちに素敵な朝を」と相手の幸せを願った意味も加わるのだそうです。なんか、とてもステキですね。

今日も、きっとみんなは、「おはようございます」（「朝からお早いですね」から転じたと言われる）が言えました。でもさらに、to you. やto all. を入れて、「あなたにとって素敵な朝を！」「わたしも良い朝にします！」という願いを込めて届けたいでしょう。石川小や、石川小の家族や、石川小の地域で、「言葉」と「温かい思い」を交わし合う…。

校長先生も、明後日も、その先もずっと、相手や子どもの幸せへの願いを込めながら、「おはようございます」のあいさつを交わしていこうと思っています。

（最後に）歌の歌詞には、思いや願いが込められていることが分かったね。音楽発表会では、一人一人の、学級の、学年の「思い」、歌に込めた「願い」もメロディに乗せて表現してください。聴いてくれている人や友達に感動を届けてください。

校長先生は、みんなの発表を心から楽しみにしています。お話、終わります。